

病 気 と 色

会誌編集部

I. はじめに

米国国立医学図書館分類（以下、NLM 分類）で配架している本棚の見出しに色をつけるとしたら、どんな色がいいかを知りたいと思いました。NLM 分類は主に臓器や部位、病名で分類されているため、臓器や病名に関連する色を調べました。

II. 臓器の色や病名についている色

臓器の色では、歯や骨・神経は白色、内臓はほぼピンク色をしていること、静脈は青よりは紫色に近いことなどを看護師から教わりました。

病名では乳がんのピンクリボン運動など病気の啓発活動に使われる色があります（表1）。これはアウェアネスリボンといい、病気だけではなくさまざまな社会問題や社会運動の啓発活動に使われています¹⁾²⁾。アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリスをはじめとした世界各地で使われ、病気に関連するものだけで100種類以上あるので、病名についている世界共通の色といえます。色の情報はいくつかのウェブサイトで知ることができましたが、なぜその色にしたかという理由がはっきり記されたサイトは見当たりませんでした。たとえば子宮頸がんのシンボルカラーである青緑色は、コガモ（teal）の首筋の青味がかかった緑色（teal）を使ったとあるのみで、子宮頸がんとの関連は不明です。ほかには、骨粗鬆症には白いレースのリボン、自閉症にはジグソーパズルなど、病態などに関連したりボンを使う例もあります。

病気の種類別では一番多いのがんです。病名では神経系、消化器系、精神疾患が多くあるようです。3割以上を紫色系が占めるのは紫色ががん全般のシンボルカラーなためかもしれません。

アウェアネスリボン以外では、糖尿病抑制キャンペーンのブルーサークルや、大腸がん検診を呼びかけるブレイブサークルなどがあります。

表1 アウェアネスリボンの色と病名

色		病名
ピンク		乳がん 小児がん (代替色：水色) 子宮体がん
イエロー		膀胱がん 脊柱の水腫 子宮内膜症 肉腫 骨肉腫
パールイエロー		二分脊柱
レッド		エイズ、HIV 心臓病 脳卒中 薬物乱用 水疱性表皮剥離症 反射性交感神経性ジストロフィー
ブルゴーニュ		脳動脈瘤 帝王切開 (逆子) 頭痛 血管腫 血管奇形 ホスピス・ケア 多発骨髄腫 ウィリアムズ症候群 血栓発生傾向 抗リン脂質抗体症候群 成人障害者 骨髄腫
バーガンディ	アイボリー	頭頸部がん
パープル		すい臓がん 精巣がん 甲状腺がん 注意欠陥・多動性障害 アルツハイマー クローン病 大腸炎・潰瘍性大腸炎 嚢胞性線維症 狼瘡 (ろうそう) 子宮平滑筋肉腫 線維筋痛 アーノルド・キアリ奇形 胃腸 化膿性汗腺炎 加齢黄斑変性 計算障害 サルコイドーシス 小児脳梗塞 摂食障害 全身性エリテマトーデス 大腸がん てんかん 肺高血圧 ハンチントン病
バイオレット		平滑筋肉腫 すい臓がん ホジキン病患者の生活改善
ラベンダー		一般的ながん啓発 てんかん レット症候群 精巣がん
明るい青紫		胃がん 食道がん

色		病名
ペリウインクル 淡い紅紫色		摂食障害 肺高血圧症
ブルー		骨形成不全症 ジストニー 急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) 脱毛症 エプスタイン・バーウイルス 結腸がん (代替色：ブラウン) 直腸がん (代替色：ブラウン) 前立腺がんの早期検診啓蒙
ダークブルー		関節炎 幼児虐待防止 結腸がん 直腸がん
ライトブルー		小児がん (代替色：ピンク) 前立腺がん 18トリソミー症候群 硬皮症 性同一性障害への理解 (GID)
ティール		多嚢胞性卵巣疾患 卵巣、子宮頸・子宮がん
ティール	ホワイト	子宮頸がん患者支援と子宮がん検診呼びかけのシンボル
エメラルドグリーン		肝臓がん
グリーン		子どものうつ病 腎臓がん 組織・臓器提供 ホメオパシー 臍帯血の有用性と臍帯血を用いた再生医療の促進を啓蒙 (コードリボン運動と呼ばれ、グリーンに少しオレンジ色が入る)
ライムグリーン		悪性リンパ腫
オレンジ		白血病
ホワイト		骨がん 網膜芽細胞腫 肺がん
パール		気腫 肺がん 中皮腫 多発性硬化症
ブラック		メラノーマ
ブラウン		結腸がん (代替色：青) 大腸がん (代替色：青)
グレー		糖尿病 ぜんそく 脳腫瘍
シルバー		障害を持つ子ども パーキンソン病 双極性障害 精神分裂症 不安症などの精神疾患 小児がん
透明		見えない障害バッジ 肺がん
ジグソーパズル		自閉症
レース		骨粗鬆症
ピンク or ブルー		乳児突然死症候群またはほかの原因による流産、死産および幼児死。

Ⅲ. 本についている色

本についている色が分類ごとに特徴を持っているかを知るため、書架を見ました。血液系の書棚で赤色系が、看護系はピンクや黄緑などの淡い色が多くある程度でした。目についたのは、背表紙色で出版社がわかる図書や、改版しても同じ表紙色の図書（ネルソンの小児科学、Green's Operative Hand Surgery）があります。感染症のレッドブックはタイトルそのものに色がついていました。

取扱い規約やガイドラインは、表紙のデザインはほぼ同じでイラスト部分についている色が版ごとに

異なります。しかし『前立腺癌診療ガイドライン』の2006年版と2012年版（図1）では今までの版ごとに違う色ではなく、色に濃淡を多少つけて装丁を変更することで版を区別する方法にしているようです。子宮頸がんや腎がんのガイドラインでも同様です。

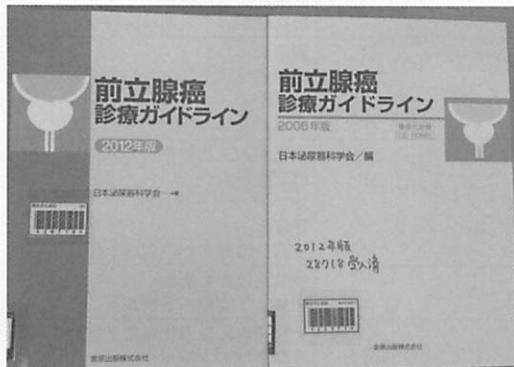


図1 『前立腺癌診療ガイドライン』の表紙

アウェアネスリボンでは前立腺がんはブルーまたはライトブルー、子宮頸がんは青緑と白、腎がんはグリーンで、ガイドライン表紙では、それぞれ淡いワインレッド、グリーン、薄紫色なため、アウェアネスリボンとは違う色の固定が進むのかもしれない。色使いの参考にしたいと思います。

Ⅳ. 学会ウェブサイトに使われている色

日本外科学会や日本皮膚科学会など13種類の学会ウェブサイトのほとんどが青色や緑色を使用していました。日本乳癌学会と日本婦人科腫瘍学会のウェブサイトはピンク色ですが、子宮頸がん啓発活動のウェブサイトはアウェアネスリボンと同じ青緑色がつかわれています。

Ⅴ. 駅の病医院看板に使われている色

紺色や緑色などが多く、眼科は緑、外科は茶色や紺色などが多いようです。産婦人科や女医であることを強調しているピンク色の看板もあります。櫻など医院の名称に色を連想する文字が使われている場合は、その色を使ったケースも見かけました。私が毎日通勤で利用する駅にある産婦人科の看板は、以前はピンク色と白色だったのに、いつのまにか紺色と白色とベージュ色にかわっていました。新しくなった看板からは落ち着き、安心感が伝わってきました。また、婦人科にも力を入れているという印象を受けました。

Ⅵ. 色に抱くイメージ

1. 色の一般的なイメージ

色に抱くイメージは一般的に暗い色では重く・落ち着きがあり、明るい色では軽やかさや柔らかさがあります。赤やオレンジ、黄色などは派手、暖かい、活発、温かみを感じ、青や緑には知性や安らぎというイメージがあります。アウェアネスリボンで多かった紫色には、やさしい、女性的な、不安、複雑な、神秘的なという意味があります³⁾。

道路標識や工事現場で使われるJIS（日本工業規格）安全標識では色に次のような意味を持たせています⁴⁾。

- 赤：防火、禁止、停止、高度の危険、
- 黄赤：危険、航海・航空の保安施設、
- 黄色：注意、
- 緑：安全、避難、衛生・救護、進行、
- 青：指示、用心、
- 赤紫：放射能、
- 白：通路、整頓、
- 黒：文字・記号・矢印の色です。

2. 色決めの例

(1) 請求科別のラベル色分け

当院図書館でかつて請求科別に分類ラベルシールを色分けして使っていました（表2）。

表2 ラベルシールと診療科

色	部 署	色	部 署
赤	全科、医事課、そのほか	茶	検査科、病理科、歯科
紺	外科、泌尿器科	黄	産婦人科、形成外科
緑	精神科、眼科、心臓外科	若草	皮膚科、小児科、リハビリテーション科
灰	神経内科、整形外科、スポーツ整形外科	桃	看護部、麻酔科
橙	耳鼻科、内科	黒	脳外、重症治療部
空	放射線科、薬剤部		

まず、メジャーな診療科やよく利用や請求をする部署、次に精神科と心臓血管外科など、請求する資料のジャンルが重なりにくい部署の順に色を決めました。その診療科に抱くイメージや、当時在職していた医師の印象などを基準にしました。

(2) 時間割の曜日、クリニック内での色分け

病名と色について調べていると話すと彼らが行っている色分け例を教えてくださいました。いずれもなんとなく決めたそうです。

大学に勤める友人は時間割の曜日に色をつけていました。

月曜日：赤、

火曜日：黄、

水曜日：青、

木曜日：緑、

金曜日：ゴールドないしオレンジ、

土曜日：紫です。

漢字から連想される色を使っています。英語などの外国語にも色を連想させるフレーズがあるのかもしれない。

整形外科内で秘書が決めたクリニックごとの色です。関節：赤、スポーツ：緑、手：青、脊椎：紫。私から見ても在籍する医師から受ける印象と合うのですが、うまく説明することはできません。

(3) 産婦人科病棟が紫色

今は使われていませんが、当院の産婦人科病棟に紫色が割り当てられていたことがあります。理由を知る人はいませんでしたが、私はおそらく当時の部長の名前にヒントがあったのだと思っています。

Ⅶ. まとめ

臓器や書籍の色から明らかな色は血液系の赤色がありました。また、ガイドラインの表紙色が固定されつつあるようなので今後の色決めの参考にできそうです。

アウェアネスリボンは色の由来がはっきりしませんが、国際的にも通用する色なのでこれも参考にできそうです。駅などの看板やウェブサイトなど広告媒体からは、女性にちなんだ宣伝効果を与えたい場合はピンク色をしますが、全体的に青色や緑色が多いのは、この色に知性や安らぎというイメージがついていることから選ばれているようです。看板や何人かと話して産婦人科にはピンク色が定着していると感じました。

なんとなくつけた色も案外重要で、字面や携わっている人の印象などから受けるイメージに共通する色があると思います。

Ⅷ. おわりに

なんとなくイメージした色も共通した色として使えそうです。特に表意文字である漢字は色をイメージしやすいのかもしれませんが、ただ、国によって色に持つイメージが違う場合もあります。たとえば私たちがイメージする扇風機は胴体が白色、羽は明るい青色ですが、中近東向けの扇風機には胴体が金色、羽が緑色という仕様があるそうです⁹⁾。私たちは青色に涼しさを感じますが、中近東の人たちは太陽の照りつける砂漠の空をイメージして青色に暑さを感じます。涼しさを感じるのはオアシスの木々の緑で、そのため羽の色は緑色をしています。胴が金色なのはそれがもっとも喜ばれる色だからなのだそうです。

できるだけ利用者のイメージと共通する色を探してNLM分類につける色を決めることができればと思います。

参考文献

1. ウィキペディア. アウェアネスリボン. [引用 2013-05-22]
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A2%E3%82%A6%E3%82%A7%E3%82%A2%E3%83%8D%E3%82%B9%E3%83%BB%E3%83%AA%E3%83%9C%E3%83%B3>
2. アウェアネスリボンの色と意味 (表1)
 - (1) 癌々行こうぜ. リボン運動. [引用 2013-05-22]
<http://www.geocities.jp/armisael95/ribbon.htm>
 - (2) View Halloo. 大切な【多彩な癌啓発リボン】. [引用 2013-05-23]
<http://www.xhotzone.net/vh/y07/vh07091901.php>
 - (3) ガンファイターさん (膀胱がん). MELIT 患者のための医療情報リテラシー. 2008年09月10日 リボン運動の色と意味. [引用 2013-07-09]
http://melit.jp/voices/fight/2008/09/post_334.html
 - (4) ウィキペディア. アウェアネスリボン. [引用 2013-05-22]
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A2%E3%82%A6%E3%82%A7%E3%82%A2%E3%83%8D%E3%82%B9%E3%83%BB%E3%83%AA%E3%83%9C%E3%83%B3>
 - (5) White Ribbon Japan. ホワイトリボンとは. [引用 2013-07-09]
<http://white-ribbon.org/about/>
3. 財団法人日本色彩研究所. Ⅲ暮らしの中の色 14 配色技法 表 14-6 色相別イメージ. 色の百科事典. 東京: 丸善株式会社; 2005. p. 335.
4. 太田幸夫. 現代にみるピクトグラム 8.2 各国の安全標識. ピクトグラムのおはなし. 第1版. 東京: 日本規格協会; 1995. p. 121-23.
5. 木全賢. デザインにひそむ〈美しさ〉の法則 ソフトバンク新書 028. 東京: ソフトバンククリエイティブ株式会社; 2006. p. 120.

(文責: 寺澤裕子/関西労災病院)